

2011年3月28日

横浜ゴムの海外グループ会社が相次いで ISO14001 を取得

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）の海外グループ会社2社が、2月に相次いで環境マネジメントシステムの国際規格である ISO14001 の認証を取得した。取得したのは中国のタイヤ生産販売会社である蘇州横浜輪胎有限公司とベトナムのタイヤ生産販売会社であるヨコハマタイヤベトナム（Yokohama Tyre Vietnam Inc.=YTVI）。

蘇州横浜輪胎は2008年8月から操業開始し、従業員数は422人（2010年12月末現在）。トラック・バス用スチールラジアルタイヤを生産し、中国国内向けに販売している。YTVIは2008年1月から操業開始し、従業員数は281人（2010年12月末現在）。ベトナム国内向けにモーターサイクル用や小型トラック用、日本市場向けに産業車両用、応急用などのバイアスタイヤを生産している。

横浜ゴムは、2006年に発表した中期経営計画「グランドデザイン100（GD100）」の基本方針のひとつに「トップレベルの環境貢献企業」になることを掲げている。国内外のグループ会社で高度で同質な環境経営を行うことを目指しており、ISO14001に基づく経営を基本に置いている。生産拠点でISO14001の認証の取得を進めており、すでに国内では横浜ゴムの10生産拠点、グループ会社の5生産拠点の合計15拠点、海外では今回の2社を加え、計13グループ会社の生産拠点が認証を取得した。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：木下
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570